



独立創立会員(日比谷・山水樓) 写真提供:山内滋夫氏

DOKURITSU EXHIBITION

「独立展」1930年創立から現在

独立美術協会は、1930年11月1日に設立されました。

創立会員は、清水登之、鈴木保徳、川口軌外、小島善太郎、児島善三郎、中山巖、鈴木亜夫、里見勝蔵、高島達四郎、林重義、伊藤廉、林武、福沢一郎、三岸好太郎らで平均年齢35歳という若き気鋭の画家たちでした。

翌年1月には東京府美術館で「第1回独立展」が開催されました。

続いて野口弥太郎、須田國太郎、小林和作、海老原喜之助、烏島青児らが会員として迎えられ、これらの先達に影響を受けた若い画家たちによって「独立展」は熱狂的に支持されました。こうして近代美術史に輝く画家集団として確固たる地位を築きあげました。

その後も、画壇の芥川賞といわれた安井賞展への入賞や昭代会展、安田火災美術財団奨励賞等の様々なコンクールや芸術賞での受賞、文化庁在外研修員に選出されるなどの所属画家たちの活躍を例に挙げるまでもなく、現在の洋画壇で中心的な活動を続けている多くの有力な画家を輩出し、才能あふれる作家が登場し続けています。

また、毎年6月を中心に銀座界隈の画廊で独立展出品者の展覧会が頻繁に開催され、美術界の話題になっています。

近年の「独立展」会場では具象や抽象というジャンルや概念にとらわれない作品群、写実的な傾向の作品や立体的な要素を取り入れた抽象・具象の作品、またコンピュータグラフィックスを利用した作品など、現代の絵画表現の多様さと共に自由・独創の熱気にあふれた作品群が展示されています。

「独立展」は、こうした新しく生まれようとする優れた才能には時を選ばず勇気を持って評価と栄誉を称えています。

審査は独立美術協会の全会員により公正かつ厳正に行われ、「審査することは、同時に審査されること」という自覚をもって運営し現在に至ります。

昨年は90回記念展という歴史を更に加えることができました。

今も創立時の精神を引き継ぎ、自由・公平で、温かい連帯感をもって、会員と前途有望な準会員、会友、出品者により毎年10月に国立新美術館で「独立展」を開催しています。

第92回 独立展

2025

10|15_水 - 27_月

10:00AM - 6:00PM 21日(火)は休館日。

最終日27日(月)は3:00PM閉会。

入場は閉会時間の30分前まで。

学生、生徒、障害者と介護者、70歳以上の方は入場無料。

作品募集

搬入日時 / 2025年 10月2日(木)・3日(金)

10:30AM - 4:30PM

搬入場所 / 国立新美術館

〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2



応募作品 / 絵画作品 2点まで。

130号F型以下^(※)を2点出品可・縦横自由

(※壁面194x162cm又は162x194cmに収まるサイズ)

出品料 / 1点出品 15,000円、2点出品 20,000円。

(学生は1点出品7,000円、2点出品10,000円。)

出品要項 / 【パソコン/スマートフォンをご利用の方】

独立展ホームページの出品要項申込フォームに御入力下さい。

【電話でのお申し込み】

出品要項希望の旨、独立美術協会までお電話下さい。

※ 過去3年間に出品履歴のある方には、出品要項一式(出品規程・搬入目録(出品票))を郵送します。



独立美術協会 <http://www.dokuritsuten.com>

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-13-8 山崎ビル507

TEL.03-3490-5881 FAX.03-6420-0026

E-mail:dokuritsu@ceres.ocn.ne.jp

第91回独立展会場



第92回

独立展

2025

10|15_水 - 27_月

東京・六本木 国立新美術館

The National Art Center, Tokyo

公募

搬入 10|2_{thu}・3_{fri}

独立展にチャレンジングだー!

